

# 省エネナビ取扱説明書（簡易版）

## (1)省エネナビについて

- 省エネナビでは、ご家庭でのその瞬間の電力使用量を計測し、「見える化」します。省エネナビの数値を意識することで、省エネに配慮した生活を送ることができるようになります。

## (2)設置について

- 省エネナビは、「センサ」と「表示器」からなり、分電盤に取り付けた「センサ」から出る信号を「表示器」が受け取ります。
- 「センサ」の電源を確保するためのコンセントが、分電盤から 1m 以内でない場合は、延長コードをご利用ください。
- 設置は自己の責任において行ってください。また、設置動作にともなう経費は借受人の負担となります。
- つまずかないよう、延長コードは壁や柱等にテープで固定するなど安全に配慮してください。
- 「表示器」は、受信状態が良好な場所を確認した上で、リビングなど良く見える場所においてください。なお、「表示器」にも電源が必要です。
- 「表示器」の右上に、無線状況が確認できる「アンテナ」が表示されています。アンテナの本数が少なかったり、「×」が表示されている場合、表示器と分電盤の距離を近づける等、受信状況を改善してください。

## (3)表示について

- 「表示器」の表示は、設置時は以下のように設定しています。操作によって表示内容を変更することができますが、基本的には、以下の画面にしておいてください。

項目	設置時の表示
A 表示単位	kWh
B 表示期間	今日
C 表示グラフ	(1 時間おき)縦型棒グラフ
D 表示種別	総合

※ ②ボタンを1回押すと「今日」の表示から「前日」の表示に変更され、前日の消費電力量が表示されます。

①ボタンを1回押すと、「今日」の表示に戻ります。通常は、「今日」の表示にしておいてください。

※より省エネに配慮した生活に挑戦される方は、以下をお読みいただき、操作を行って下さい。

#### (4)表示内容の変更について

- ・ ボタン操作により、その瞬間の電力消費量を表示させたり、これまでの累積の電力消費量を表示させたりすることができます。
- ・ 表示内容を変更する際は、見える化機器の「設置手引書」(取扱説明書)を確認した上で操作してください。



項目	設置時の表示	表示の変更				
		→	kg	MJ	円	
A 表示単位	kWh	→	kg	MJ	円	
B 表示期間	今日	→	前日	前々日	今月	前月 累積
C 表示グラフ	(1時間おき)縦型棒グラフ	→	横帯グラフ	換算表示	(瞬時)	
D 表示種別	総合	→	灯01			

#### (5)電力使用量の目標値について

- ・ 表示器の操作で、目標値を設定することができます。具体的な方法は、見える化機器の「設置手引書」(取扱説明書)のP29を参照してください。
- ・ 目標値の設定は1ヶ月単位となっています。
- ・ 目標値の目安として、特に省エネに意識せず生活した、例えば「1日目」～「7日目」の消費電力量を記録しておき、合計し「4.3倍」した値を設定してください。「1日目」～「7日目」よりも多く電力を使用していれば、表示器の右上のランプが「赤」、少なければ「青」になります。

また、15%削減をめざす場合は、「3.7倍」した値を設定してください。